

## 図書館員のツボ 14

# 「魅せる」プレゼンテーション 一味方につけよう!!! クリップアート (前編)

会誌編集部

### I. はじめに

最近では院内外を問わず、病院スタッフの方が研修会や学会発表などで Microsoft Office PowerPoint (以下 PowerPoint) を使用してプレゼンテーションする機会が増えました。となると、他の人のスライドよりいかに“見やすく”“目を引く”ようにプレゼンテーションするかが重要になります。

何かとパソコンを触る機会の多い図書館担当者は「パソコンが得意」と思われているのか、初めて PowerPoint を使う病院スタッフに「ここはどうするの?」と質問されたり、実際一緒に作成したり、はたまた自分が発表者となりスライドを作ったりと、いろいろ悩む事があるかと思えます。

そこで今回の「図書館員のツボ」では、せっかく備わっている「クリップアート」という膨大なイラストデータとプレゼンテーションで使える小ワザを、前後編に分けてご紹介したいと思います。

まず前編では、「『クリップアート』とはいったい何ぞや」ということと、基本的な操作方法を解説いたします (ソフトは PowerPoint2003 を使用しています)。

### II. クリップアートとは

Microsoft Office 製品 (Word、Excel、PowerPoint など) に付属しているイラスト素材集です。ソフトを立ち上げた際に  のマークで表示されています (図1、2の  の部分)。

※今回は PowerPoint の使用例として説明します。そのため、Word や Excel では使用できない機能もありますのでご了承ください。

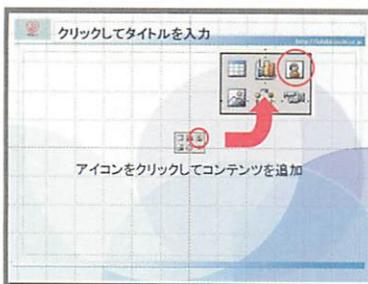


図1 クリップアートのマーク (スライド)



図2 クリップアートのマーク (ツールバー)

### III. 使い方

#### 1. 基本

- i. ツールバーの  のマークか右端のプルダウン中の「クリップアート」をクリックします (図3)。

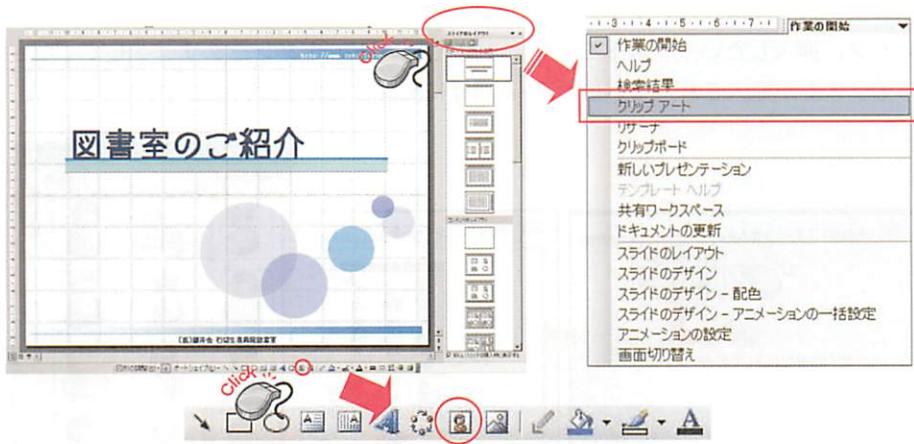


図3 クリップアートの起動

ii. 探したいイラストのキーワードを「検索」ボックスに入力し「検索」ボタンをクリックすると、イラストの一覧が右側に表示されます（この画面では「検索」ボックスに“人”と入力しています）(図4)。

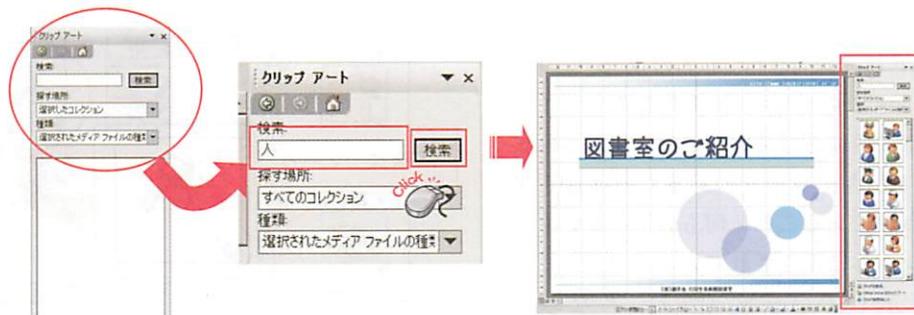


図4 イラストの検索

iii. 挿入したいイラストをクリックするとスライド内にイラストが挿入されますので、配置しなおせば完了です (図5)。

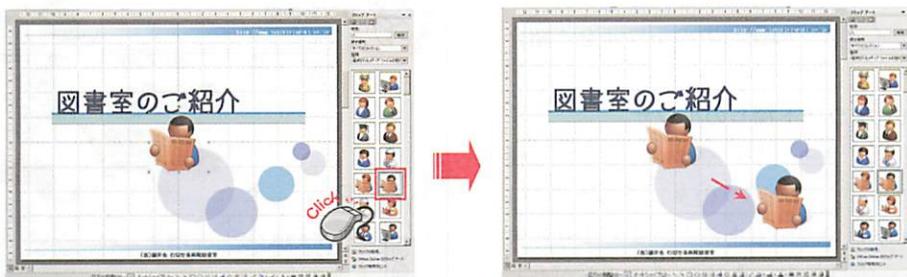


図5 イラストの選択・配置

※注：スライド上の  マークをクリックした場合、スライド中央部に「図の選択」ダイアログボックス

スが表示されますので、探したいイラストのキーワードを「検索文字列」ボックスへ入力し「検索」ボタンをクリック、挿入したいイラストを一覧より選択し「OK」ボタンをクリックしてください（図6）。スライドにイラストが挿入されたら、後はⅢ-iii同様に配置しなおせば完了です。

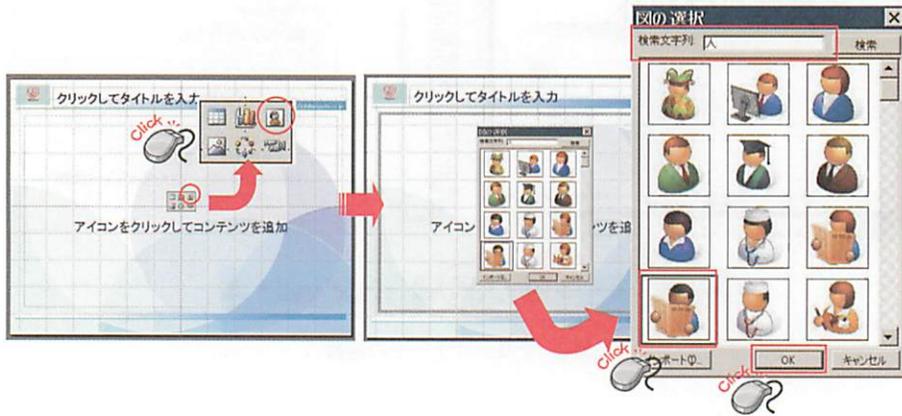


図6 イラストの検索・選択（スライド）

※補足：イラストに表示されているマークについて

クリップアートのイラストに付いているマークは、左下に「地球」マークのあるものはOffice Online 上のイラストであること（インターネットに接続されている場合に表示されます）、右下に「星」マークのあるものはGIFアニメーションであること、何も表示のないものはパソコン本体に保存されているイラストであることを示しています（図7）。ちなみにOffice Online 上のイラストをパソコンへ保存すると、検索結果のイラストには地球マークは表示されません。また、GIFアニメーションはPowerPoint のスライドに挿入し、スライドショーにすれば動くことが確認できます。



図7 「地球」と「星」のマーク

では次にイラストの探し方の小ワザをご紹介します。

## 2. 応用1：イラスト探しの小ワザ

イラストはイメージがしやすくてとっても便利なものですが、バラバラのタッチのものが1つのスライドにいくつもあると、まとまりに欠けてしまい（図8）せっかくのイラストがもたないとは思いませんか？

だからといって、インターネット上にたくさんあるイラストの中から同じタッチのものを探す

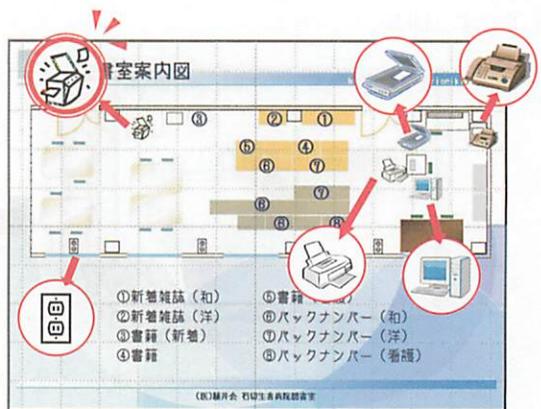


図8 まとまりのないイラストのスライド例

のも一苦労ですよ？

そこで、たくさんあるクリップアートの中から、同じタッチのイラストを検索する小ワザをお教えします。

今回は図8の左上の「コピー機」に合わせた「パソコン」のイラストを探してみましょう。

i. 「クリップアートの作業」ウィンドウの下部にある「Office Onlineのクリップアート」をクリックすると、インターネットにつながっているパソコンによる作業であれば、自動的にOffice OnlineのWebサイトにアクセスします(図9)。



図9 Office Online のサイト

ii. 「画像の検索」と書かれてあるボックスに、欲しいイラストのキーワードを入力(ここでは“コピー機”と入力)し「クリックして検索する」ボタン(🔍)をクリックします(「クリップアート」を探す時と同じ方法です)。

イラストの一覧が表示されるので、「これだ」と思うタッチのイラスト(🖱️)を見つけてください。表示されたページにない場合は、「次へ」の部分をクリックすれば次のページへ移動できます(図10)。



図10 Office Online でのイラスト検索

iii. ピンときたタッチのイラスト(🖱️)が見つかったら、そのイラストをクリックします。すると別ウィンドウが開き、イラスト自身のデータが表示されます。そのデータ内にある「スタイル」の項目に

表示されている番号が、そのイラストタッチの番号なのです。では、番号をクリックしてみましょう(図11)。

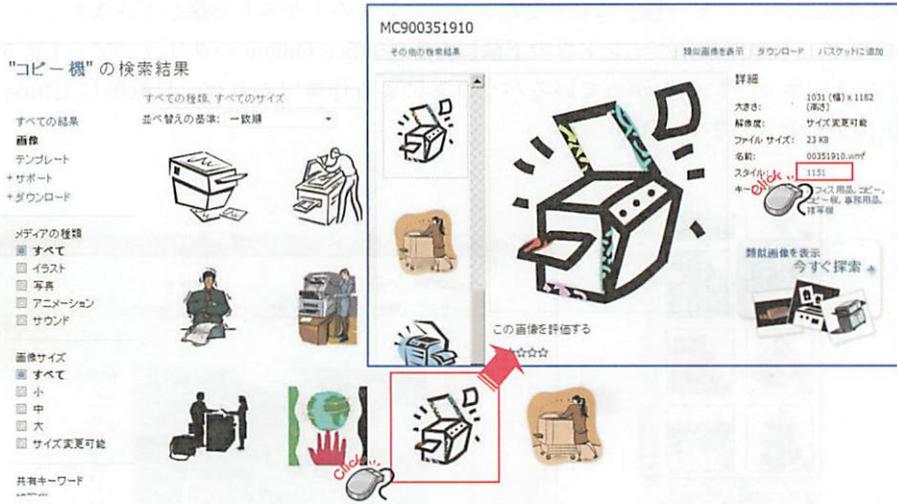


図11 「スタイル」表示画面

すると、スタイル番号の同じイラスト、つまり同じタッチのイラストだけが表示されますので、挿入したいイラスト( )を見つけたら、そのイラスト部分へカーソルを持って行きます。自動的にイラストデータ画面が出てくるので「クリップボードにコピー」をクリックした後、スライド上で「貼り付け」ればOKです(図12)。通常の図と扱い方は同じですので、必要に応じて大きさや位置を変更してください。

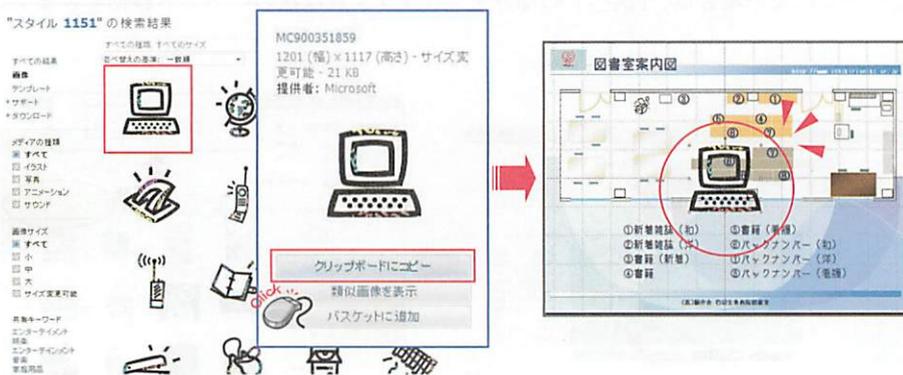


図12 同じ「スタイル」からのイラストの選択・挿入

この小ワザを知っていると、今までの作業を繰り返して同じタッチのイラストだけをスライドに挿入することができます。

例えば先ほどの「図書室案内図」のライドも… (図13)。

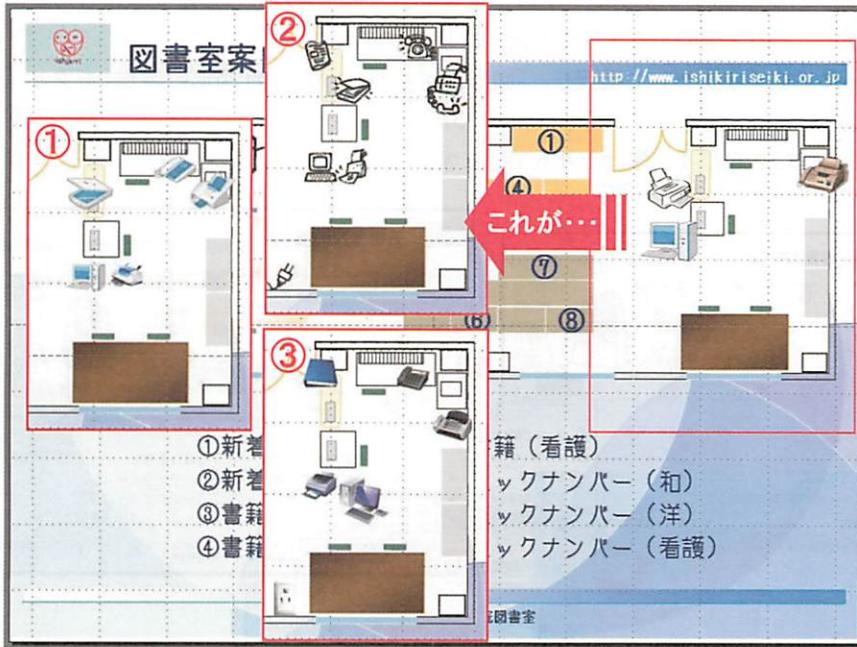


図13 まとまりのあるイラストのライド例

イラストをそろえるだけで雰囲気が変わりますね (ただ必要なイラストの有無で、なかなかすべてのタッチをそろえるのはムズカシイのですが…)。

### 3. 応用2：イラスト改造の小ワザ

「『クリップアート』って、あんまり使ったことないかも。かわいいのが少ないし、融通効かないし…。」

実は私もそう思っていましたし、大半の方は私と同じ意見ではないでしょうか？イラストをライドや資料に挿入しても、少し違うだけで何だか浮いてしまう…。

そこで、「実は『クリップアート』は改造OK!!!」ということを下のライド (図14) を元にご紹介します (応用1の方法で、あらかじめ同じスタイル番号でそろえたイラストを使用しています)。

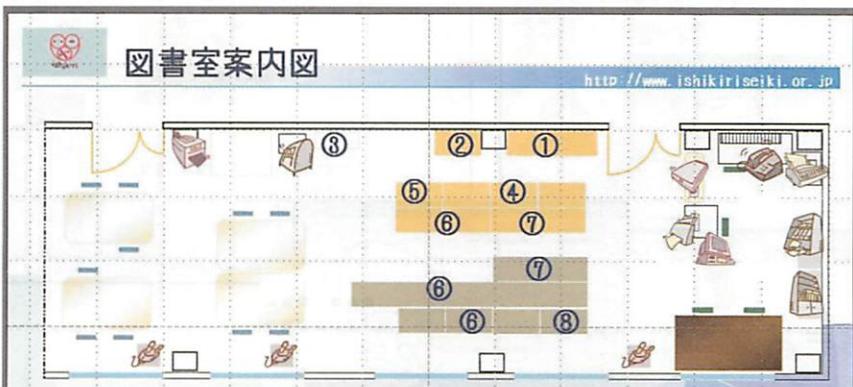


図14 図書室案内図ライド (イラスト改造前)

i. 向きを変える

図 14 の右側の「棚」のクリップアートのイラストが、右向きのもので左向きのものであります。キモチが悪いので、下の「棚」イラストを左向きにします。

目的のイラストをクリックして選択し、「図形描画」ツールバーの「図形の調整」をクリック、「回転/反転」から「左右反転」をクリックします(図 15)。

同じ方法で、回転させたり、傾けたりもできます。



図 15 イラストの向きを変える

ii. 色を変える

図 14 の右上側の「スキャナー」や「コピー機」のイラストのように、線の色が i の「棚」のイラストと異なり、赤茶色のものであります。これをすべて茶色に統一します(例として、「スキャナー」を変更します)。

目的のイラストをクリックして選択し「図」ツールバーの「図の色変更」をクリックします。次に「図の色変更」ダイアログボックスが開いたら、「新しい色」の変更したい色の横にある▼印をクリックし、色一覧から変更したい色を選択、「OK」をクリックすると、線の色が変更されます(図 16)。

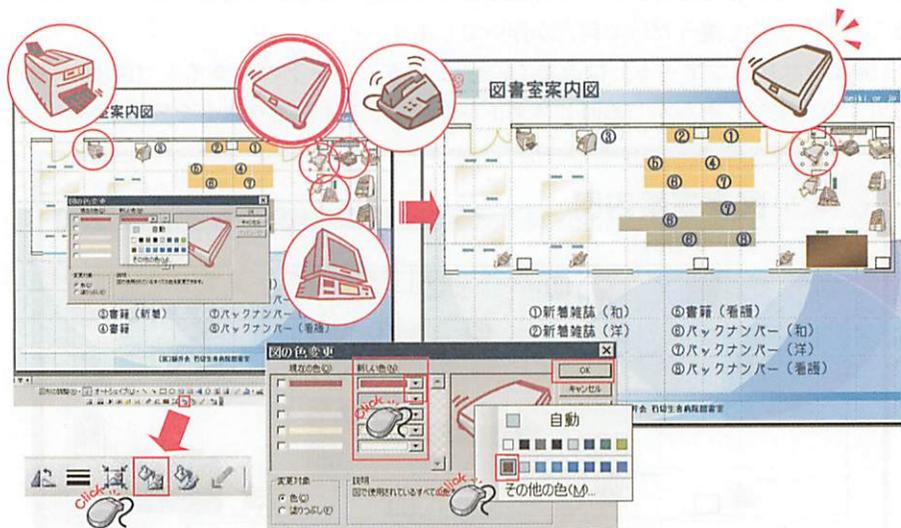


図 16 イラストの線の色を変える

他のイラストも同様にして線の色を変更しました。

iii. 一部分だけを消す（グループ化の解除）

図 14 の下側の「コンセント」のイラストのみ、はみ出した灰色の背景が入っていますので、塗りつぶされている灰色のみを取り除きます。

目的のイラストを右クリックし、表示されるメニューの「グループ化」、「グループ解除」と順にクリックします（図形を選択後、「図形の調整」をクリック、グループ解除」をクリックしても同じです）。

下記のような指示（図 17）が出たら、「はい」をクリックして上記の作業をもう一度行ってください。

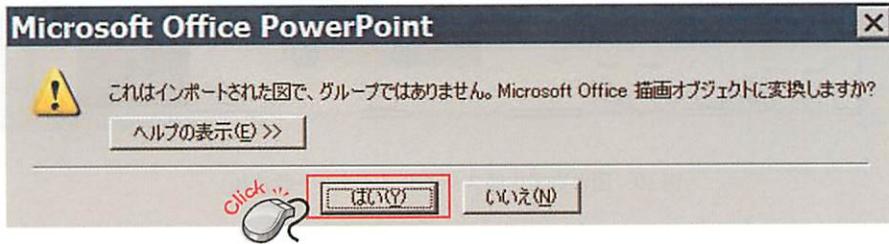


図 17 変換の指示

イラストの中に小さな白い○印（ハンドル）がたくさん表示されれば分解できた印です。これは、イラストを構成しているひとつひとつの図形にハンドルが表示されたからです。

あとは不要な部分の図形を削除するだけです。一度イラストの外側をどこでもよいのでクリックしてハンドルを消し、改めて削除したい部分をクリックします。目的の図形の周囲にのみハンドルが表示されたことを確認して削除します（図 18）。

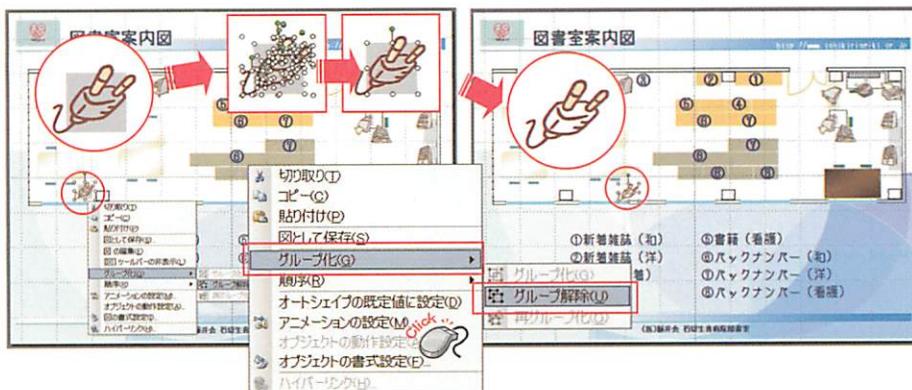


図 18 イラストの背景色を消す

より統一感が出ましたね（図19）!!!

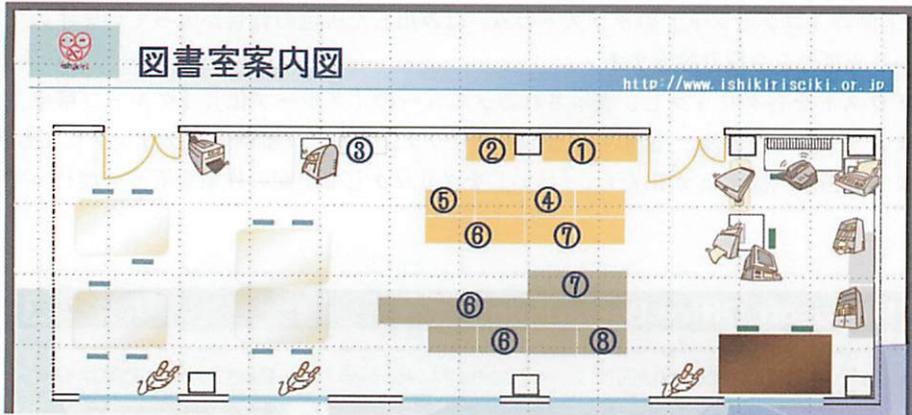


図19 図書室案内図スライド（イラスト改造後）

ただし、クリップアートのイラスト全てが加工できるわけではないのでくれぐれもご注意を…。

以上で基本的な操作方法指南は終了です。後編では、クリップアートを使った“魅せる”スライド作りの小ワザをいくつかご紹介いたします!!!

#### 参考文献

- 1) 井上香織里. PowerPointの使い方. [引用 2010-05-10]. <http://allabout.co.jp/computer/mspowerpoint/>
- 2) 「通勤快読」特別編集チーム. かんたん「通勤快読」. PowerPointプレゼンで差をつける【アイデア】技 (PowerPoint2003/2002対応). 東京: 技術評論社; 2005.
- 3) Office Online. [引用 2010-07-03]. <http://office.microsoft.com/ja-jp/images/>

(文責：松尾知香/医藤井会 石切生喜病院)

